会議結果報告書

１　会議の名称

令和元年度第１回光市社会教育委員会議

２　開催日時

令和元年１２月２日（月）１４時～１４時５０分

３　開催場所

教育委員会　１階ホール

４　出席者

光市社会教育委員１２名中８名

事務局６名

５　公開・非公開の別

公開

６　会議の議事録

（１）市民憲章唱和

（２）教育長あいさつ

（３）新任委員の紹介

（４）会議成立要件

１２名中８名の出席につき会議が成立（過半数の出席により成立）

（５）　議題

ア　平成３０年度主要施策の成果について

（事務局）

説明　－　平成３０年度主要施策の成果について

（委員）

伊藤公カップ英語スピーチコンテストに関して、平成３０年度の参加者数が大きく減少しているが、原因についてどのように分析しているか。

（事務局）

平成３０年度は全県的な学校行事の関係もあり、コンテストの日程を例年の開催スケジュールから変更したため、参加者数への影響があったものと考えている。

（委員）

中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブの登録者数等が年々減少しているが、非常に意義のある活動であるので、活動内容に着目した成果指標の設定等を検討すればいかがか。

（事務局）

ご意見を参考にしつつ、今後の検討課題とさせていただきたい。

（委員）

専門家による教育相談に関して、相談件数が年々増加傾向にあり、実施回数の拡充等が必要ではないか。

（事務局）

現状の実施回数でニーズへの対応はできているものと考えている。拡充等に関しては必要に応じて検討したい。

（委員）

家庭教育支援チームは、どのような方が在籍し、どのような活動をしているか。

（事務局）

家庭教育支援チームにはコミュニティセンター関係者や教員 OB の方などが在籍をしており、学校の参観日や就学時検診等の保護者が集まる機会を活用して、保護者同士が気軽に交流できるサロンの運営や託児等の活動を行っている。

（委員）

サンホームにおける定員超過の対応についてどのように考えているか。

（事務局）

入所児童の増加に対応するため、近年では室積サンホームの移転や浅江第３サンホームの新設など必要な整備を行ってきた。引き続き中期的な利用見込やサンホームに改修可能な余裕教室の有無等を総合的に考慮しながら、必要な環境整備等を行ってまいりたい。

（委員）

放課後子ども教室未実施地区の解消に向けた努力を引き続きお願いしたい。

（事務局）

開設に向けた地域への働きかけ等について引き続き努力してまいりたい。

（委員）

周防の森ロッジの利用促進に向け一層の努力をお願いしたい。

（事務局）

学校や利用団体等からのニーズに丁寧に対応するとともに、広報活動を強化し、一層の利用促進を図ってまいりたい。

イ　第２次生涯学習推進プランの進捗状況について

（事務局）

説明　－　第２次光市生涯学習推進プランの進捗状況について

（委員）　　質疑なし

７　問い合わせ先

光市教育委員会　文化・社会教育課（０８３３－７４－３６０４）